

学校だより

高野山小学校

平成30年1月23日 No17

～意欲的に学び、心豊かにたくましく生きる児童の育成～

一年生 小学校で初めて、スノーライダーで遊びました



高野山小学校恒例 雪上運動会を開催しました



今年も運動場に降り積もった雪の中で、子供たちは元気に雪遊びを楽しんでいます。高野山小学校伝統のスノーライダー遊びは、体育館横のスロープを利用して、スノーライダー（そり）で滑り降りるもので、休み時間になると自分たちで雪を集めジャンプ台を作ったりして冬ならではの遊びを楽しんでいます。

また、15日には、本校恒例の雪上運動会を開催しました。この行事は昭和40年から続く伝統行事で、たくさんの保護者の皆様から大きな声援を頂く中、ソリ引き（1・2年）、ペットボトル倒し（3・4年）、雪上リレー（5・6年）紅白対抗綱引き、2人3脚（全校縦割り）が行われました。そして最後にはPTAによる、もちまきもあり、子供たちは晴れ渡った青空の下、真っ白な雪のグラウンドで楽しい一時を過ごしました。

PTA家庭教育部主催のスクラップブッキング体験会を開催しました

スクラップブッキングとは、お気に入りの写真を飾るペーパークラフトのことで、台紙にイラストやコメントを添えて思い出と愛情いっぱいのアルバムをつくることです。最初にアルバムアドバイザーの藤原美佳先生から説明を受けた後、各自持ち寄った思い出の写真をカットしたりコメントを入れたりしながら、心温まる作品ができあがりました。



県PTA指導者研修会に於いて本校PTAが提案発表を行いました



1月20日（土）白浜町で開催された和歌山県PTA指導者研修会第4分科会（広報活動）において、高井PTA会長さんが提案発表を行いました。分科会の行われたホテルシーモアの会場には、県内各地から150名を超えるPTA関係者が出席し、本校実行委員7名も参加し記録係等でご協力頂きました。講演等経験豊かな高井さんは、高野山小学校ならではの主体的なPTA活動や特色あるPTA行事の様子をユーモアをおりまぜながらスライドで分かりやすく紹介し、広報活動の果たす役

割として、今後大切にしなければならないことについて提案頂きました。指導助言の先生からは、PTAのみなさんが主体的に楽しみながら活動していること。地域の特色を生かして活動していること。広報誌が長年にわたり引き継がれていること等について高い評価を頂きました。たいへん忙しい中、素晴らしい発表をして頂きました高井さん、遠路はるばるご参加頂き、ご協力頂きました実行委員の皆様、本当にありがとうございました。